

## 会議録

◇詳細—企画調整グループ 電話03-4566-2511

附属機関又は 会議体の名称		令和3年度 未来戦略創出会議(第9回)
事務局(担当課)		政策経営部企画課
開催日時		令和4年1月25日(火) 14時~14時30分
開催場所		庁議室(本庁舎5階) ※一部の委員・幹事はZoom会議にて参加
議題		(1)令和4年第1回定例会提出予定案件について (2)令和3年度豊島区補正予算(案)について (3)令和4年度当初予算関係資料について
公開の 可否	会議	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第7条第1項第5号による
	会議録	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 一部の資料は、政策形成段階の資料のため非公開
出席者	委員	区長・副区長(2)・教育長・政策経営部長・国際文化プロジェクト推進室長・総務部長・危機管理監・施設整備担当部長・区民部長・文化商工部長・環境清掃部長・保健福祉部長・健康担当部長・池袋保健所長・子ども家庭部長・都市整備部長・地域まちづくり担当部長・建築担当部長・土木担当部長・会計管理室長・教育部長・選挙管理委員会事務局長、監査委員事務局長、区議会事務局長
	幹事	企画課長・財政課長・行政経営課長・区長室長・広報課長・総務課長
	説明者	総務部長、財政課長
	事務局	企画課企画調整グループ係長

## 審議経過

### (1) 令和4年第1回定例会提出予定案件について

**説明者** 資料に基づき、令和4年第1回定例会提出予定案件について説明。  
⇒提案のとおり決定する。

### (2) 令和3年度豊島区補正予算(案)について

**幹事** 資料に基づき、令和3年度豊島区補正予算(案)について説明。

今回の一般会計補正予算は、第8号と第9号に分かれている。補正予算第8号では、国の閣議決定に基づき、保育士や幼稚園教諭等の処遇改善の実施に要する経費を計上する。本年2月分の給与より対応するように国から要請があったため、第8号については中間議決をお願いするものである。補正予算総額は33,292千円であり、前回までの予算額との合計は148,598,820千円となる。財源別、経費別の内訳は記載のとおりである。

続いて補正予算第9号について説明する。補正予算総額は、9,414,924千円であり、前回までの予算額との合計は158,013,744千円となる。財源別、経費別の内訳は記載のとおりである。第9号については、金額が約94億円と非常に大きな額となっている。これは、特別区民税、財政調整交付金、地方消費税交付金の3大基幹歳入について、当初予算では堅く見込んでいたが、当初予算と比較して決算の見込額が約90億円上回る事となったためである。この上回る額については、財政調整基金、義務教育施設整備基金、公共施設再構築基金にそれぞれ積み立て、将来の行政需要に備えることとする。繰越明許費については20件を予定している。詳細については資料をご覧いただきたい。

**区長** 補正予算第9号で基金の積立を行うが、どのような考えに基づいて割り振ったのか。

**幹事** 義務教育施設整備基金については40億円を積み立てるが、この額はおよそ1校分の学校改築に要する金額の約3分の2に当たる。約3分の2を積み立てて備え、残りの3分の1は起債で賄うか、その時の財政状況に応じて対応できると考えている。

公共施設再構築基金については、基金の計画に基づき見込んでいる向こう3年間で必要な額が約30億円であるため、その分は確保したいと考え、30億円を積み立てる。ただ、翌年度以降は積み立てないということではなく、余力として確保しておき、今後の改築需要に備えたいと考えている。

義務教育施設整備基金と公共施設再構築基金の額がこれで確定するので、残りの額を財政調整基金に積み立てることとした。

令和3年度末の財政調整基金残高は約183億円となる。今年と来年の予算で、1年あたり平均して約60億円を取り崩すことになるため、その3年分である約180億円を確保しておけば、今のコロナ禍のような危機的な状況下であっても当面は耐えられるだけの財政力は備えられると考えている。

**区長** 令和4年度の財政調整基金の残高はどうなるのか。また、貯金と借金の差引額についてはいかがか。

**幹事** 先ほど申し上げたとおり、今回の補正予算で基金を積み立てることにより、令和3年度末の基金残高は約183億円となる。令和4年度当初予算で約48億円を繰り入れる見込みであるが、例年決算剰余金が約20～25億円あるため、差し引きすると令和4年度末の基金残高は約160億円程度になると見込んでいる。

貯金と借金の差引については、令和3年度末の時点で約140億円の貯金超過となる見込みである。

**区長** 当初見込んでいたよりも財政状況は改善されているため、可能な限り来年度の起債額を減らせるように調整してもらいたい。

**幹事** 決算状況をみて起債額については減らす方向で調整させていただく。

⇒提案の通り決定する。

※政策形成段階の資料のため、資料3-9-2①②は非公開とする。

### (3) 令和4年度当初予算関係資料について

**説明者** 本案件については、説明を省略する。詳細は資料を参照されたい。

⇒提案のとおり決定する。

※政策形成段階の資料のため、資料3-9-3①～③は非公開とする。

<p>会議の結果</p>	<p>(1) 令和4年第1回定例会提出予定案件について  (2) 令和3年度補正予算(案)について  (3) 令和4年度当初予算関係資料について  →(1)～(3)について決定。</p>
<p>提出された資料等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料3-9-1 令和4年第1回豊島区議会定例会提出予定案件</li> <li>・資料3-9-2① 令和3年度 豊島区一般会計補正予算(第8号)(案)</li> <li>・資料3-9-2② 令和3年度 豊島区一般会計補正予算(第9号)(案)</li> <li>・資料3-9-3① 令和4年度予算の特徴</li> <li>・資料3-9-3② 令和4年度 新規・拡充事業 政策別一覧</li> <li>・資料3-9-3③ 令和4年度 組織改正(案)</li> </ul> <p>※資料3-9-2①～3-9-3③は政策形成段階の資料のため、非公開とする。</p>